

NEW 同行講師:遠山 美都男氏(学習院大学講師)

# 遡り日本書紀

## 第1回 聖武天皇の生涯を訪ねて

催行  
間近

出発日	5月28日	
	旅行代金(大人おひとり様)	
出発地	2人1室	1人1室
東京発	158,000円	164,000円
現地発着	131,000円	137,000円

※添乗員は初日東京駅から最終日東京駅まで同行します。 ※利用バス会社: 奈良交通、奈良観光バス、大和高原交通のいずれか ※部屋タイプ: 洋室 ※名古屋発着、現地合流についてはP39をご参照下さい。 ※写真は全てイメージです。

行程 →バス ⇒航空機 …徒歩 =列車 ~船 ++その他

1	東京(8:00~10:00発) = 品川 = 新横浜 大和西大寺 (12:30~14:30発) = 名古屋 = 京都 = 近鉄特急 = →平城宮跡 →法華寺(光明皇后創建) →海龍王寺(光明皇后宮) →夕刻: ホテル日航奈良泊	
2	午前: 宿 →喜光寺(行基創建、東大寺大仏建立のための布教活動の拠点となった) →泉橋寺(行基創建四十九院の一つ) →恭仁京跡 →安積親王陵(聖武天皇第五皇子の陵墓) →紫香楽宮跡 →光仁天皇陵 →施基親王(春日宮天皇) 陵 →夜: 同宿泊	
3	午前: 宿 →元明天皇陵・元正天皇陵 →聖武天皇皇子 那富山墓 →聖武天皇陵・光明皇后陵 →新薬師寺(光明皇后が夫・聖武天皇の病氣回復を願って創建) →奈良ホテル(創業以来のメインダイニングルーム「三笠」にて洋コース昼食) →東大寺 → 近鉄奈良 = 近鉄特急 = 京都 = 名古屋 近鉄奈良 (14:40~16:10着) = 新横浜 = 品川 = 東京 (18:00~20:00着)	

第1回

同行講師:入口 仁志氏(長崎巡礼センター事務局長)

# 五島列島全教会を巡る

## 嵯峨・久賀・奈留島篇

出発日	6月17日、9月3日	
	旅行代金(大人おひとり様)	
出発地	2人1室	1人1室
東京発	205,000円	215,000円
現地発着	163,000円	173,000円

※利用バス会社: 西肥バス、長崎バス観光、五島自動車、長崎県営バスのいずれか ※部屋タイプ: 洋室 ※写真は全てイメージです。

行程 →バス ⇒航空機 …徒歩 =列車 ~船 ++その他

1	羽田空港(7:30~10:00発) ⇒ 長崎港(14:30~16:30発) 長崎または福岡空港 → 長崎港 ~ 福江港 … 夕刻: 福江・GOTO TSUBAKI HOTEL泊(五島牛会席夕食)	
2	午前: 宿 … 港 ~ 久賀島・港 ⇒ 浜脇教会 ⇒ 牢屋の窄記念教会 ⇒ 旧五輪教会 … 港 ~ 港 ⇒ 江上教会 ⇒ 南越教会(車窓) ⇒ 奈留教会 ⇒ 港 ~ 福江港 ⇒ 鬼岳(福江島のシンボル) ⇒ 夕刻: 同ホテル泊(イタリアン夕食)	
3	朝: 宿 ⇒ 福江教会 ⇒ 六方の浜 ⇒ 浦頭教会 ⇒ 堂崎教会 ⇒ 宮原教会 ⇒ 半泊教会 ⇒ 貝津港 ~ 嵯峨島港 … 嵯峨島教会 … 港 ~ 貝津港 ⇒ 貝津教会 ⇒ 夕刻: 同ホテル泊	
4	午前: 宿 ⇒ 楠原教会 ⇒ 楠原牢獄 ⇒ 水ノ浦教会 ⇒ 打折教会堂 ⇒ 三井楽教会堂 ⇒ 淵の元キリシタン墓地 ⇒ 玉ノ浦教会 ⇒ 井持浦教会(聖水ルルド) ⇒ 立谷教会堂跡入口(車窓) ⇒ 繁敷教会 ⇒ 五島福江空港 ⇒ 長崎空港 ⇒ 五島福江空港(16:00~18:00着) 羽田空港(20:50~22:50着)	

掲載No	東京発	6AES5R50	東京発・現地発着
51	現地発着	6CES5R50	食事 朝2、昼3、夕2

▶最少催行人員: 10名

少人数 バス2シート ひとり

写真提供: 一般財団法人奈良県ビジターズビューロー



平城宮跡(第一次大極殿)

写真提供: (公社)びわこビジターズビューロー



紫香楽宮跡

日本書紀は聖武天皇の正当性を明らかにするために編まれた歴史書です。日本書紀の舞台を訪ねる旅のスタートに平城宮跡や恭仁宮跡・紫香楽宮跡、東大寺・法華寺・新薬師寺・泉橋寺、聖武天皇・光明皇后陵や安積親王の墓など、聖武天皇56年のゆかりの地をめぐる。日本に伝存する最古の正史「日本書紀」を遡る旅の始まりです。皆様のご参加をお待ちしております。

掲載No	東京発	6AEY5R20	東京発・現地発着
52	現地発着	6CEY5R20	食事 朝3、昼4、夕2

▶最少催行人員: 10名

早期90日前 3000円割引 9月発のみ 少人数 ひとり

©長崎県観光連盟



堂崎教会

©長崎県観光連盟



江上天主堂